

第4回 職業教育研究開発研究会

『発展途上学生への学習支援の進め方』

日時

2017年9月24日(日) 13時00分～17時00分

会場

日本福祉教育専門学校 本校舎 6階 161教室
(東京都新宿区高田馬場2-16-3)

シンポジウム

「発展途上学生への学習支援の内容と方法
～私からの提案～」

発題者

江戸川大学総合福祉専門学校

杉野 聖子 先生

日本児童教育専門学校

安部 高太朗 先生

日本医学柔整鍼灸専門学校

三村 聰 先生

コメンテーター

東京YMCA専門学校校長

八尾 勝 先生

九州大学大学院人間環境学研究院 准教授

志田 秀史 先生

コーディネーター

共栄大学 国際経営学部 教授 兼 敬心学園顧問

菊地 克彦 先生

後援

株式会社 日本医療企画

公益社団法人 東京都専修学校各種学校協会

参加費

資料代 1,000円

職業教育研究開発センター会員 500円

申込

以下にお名前・所属・電話番号をご連絡ください

MAIL:journal@keishin-group.jp TEL:070-5455-9072



【会場へのアクセス】

JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅早稲田口」下車徒歩1分
東西線「高田馬場駅」東西線「高田馬場駅」4番出口階段正面

【お問い合わせ】

職業教育研究開発センター 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-16-6
TEL:070-5455-9072 Mail: journal@keishin-group.jp

「職業教育研究開発センター主催」第4回職業教育開発研究会のご案内
公益社団法人東京都専修学校各種学校協会・株式会社日本医療企画 後援

テーマ・「発展途上学生への学習支援の進め方」

高等教育段階での学習には、学力や学習意欲や将来展望などの問題を抱え発展途上にいる学生が少なくない。こういう学生への学習支援のあり方を探る。

1. テーマ・・（前掲）

2. 趣旨・・ 様々な学生を育てて社会に送り出すことを使命としている専門学校等高等教育機関には、基礎学力の不足や、学習意欲が乏しいとか、将来展望が描けないため等の原因で、その養成がかなり難しい学生も少なからず在籍している。専門学校を含む高等教育機関では、これらの学生にとっては最後の学びの場でもあり、此処での学習支援は彼らの人生を大きく左右することになる。特に中退などになると、社会全体としての受け入れ態勢が出来ておらず、極めて重大なマイナス要因を背負うことになる。

大学などでは、リメディアル教育としてその対応がある程度は研究され進められている。しかし、専門学校関係では、事態は大学よりはるかに深刻であるにも関わらず、この研究は、まだ途上にあるといえるだろう。が、現段階での先行研究やデータの集約を考えて、問題の原因の考察や、具体的な対応方法に関して検討を行う。

3. 日 時・・ 2017年9月24日 日曜日 13時00分～16時30分(～17時)

4. 会 場・・ 日本福祉教育専門学校 本校舎 6階 161教室

5. プログラム

- 挨拶 (趣旨説明) 発展途上学生が、何故そうなっているのか
本センター・センター長・大妻女子大学名誉教授 川廷 宗之

•シンポジウム

発展途上学生への学修支援の内容と方法・・私からの提案・・

(中途退学学生を、どう減らしていくか)

発題者	江戸川大学総合福祉専門学校	・・	杉野 聖子
	日本児童教育専門学校	・・	安部 高太朗
	日本医学柔整専門学校	・・	三村 聰
コメントーター	東京YMCA専門学校校長	・・	八尾 勝
	九州大学大学院准教授	・・	志田 秀史
コーディネーター	共栄大学教授・敬心学園顧問	・・	菊地 克彦

6. 参加予定者・ 対人援助専門職養成の教職員。専門学校教員。高等教育機関教員。
介護教員講習会修了者。テーマに関心のある方々。など・・。

7. 参加費・・ 資料代として1000円・研究センター会員：500円

8. 参加申し込み；出欠のご連絡

参加申し込み方法・・メール

(連絡先：jurnal@keishin-group.jp 学校法人敬心学園 職業教育研究開発センター
(担当：杵渕・北出)

参加申し込み締め切り・・2017年9月20日（水）

資料のみご希望の方・・ (送料着払い) 後日資料送付。(事前に送付先をご連絡頂いた方)